

Date:2015/5/26

防災への意識向上と体制の確立を図る！！

～平成27年度洪水対応演習を実施～

洪水期を迎えるにあたり利賀ダム工事事務所では、庄川水系利賀川流域において豪雨による出水被害が発生したという想定の上、洪水対応演習を平成27年5月19日(火)に行いました。

演習では、机上で所管施設の状況を把握するための「巡視」、「関係機関との情報共有」や、情報共有を円滑に行うための「リエゾンの派遣」、被害箇所適切な「応急復旧工法の検討」などの対応を確認しました。また、実働演習として被害状況を把握する為、現場状況写真の電送確認を行いました。



その後の反省会では「情報が混乱しないよう、発信者や時刻を明確にすること」、「交通規制情報や雨量、水位、ダムの状況に関わる情報はわかりやすく、共有可能な方法を考えるべき」など、出水期を迎えるにあたり、よりの確な対応ができるよう必要な準備や各自の反省点、改善点について積極的な意見交換が行われました。

今回の演習を通して洪水時の対応や体制を再確認すると共に、日頃より洪水対応への意識向上と万全の備えの重要性を実感しました。